

## サンコウチョウ

*Terpsiphone atrocaudata atrocaudata*  
(Eyton)

スズメ目  
PASSERIFORMES  
カササギビタキ科  
Monarchidae

### カテゴリー

大分県 準  
環境庁 掲載なし

|      |  |
|------|--|
| 選定理由 | 平地林が減少し、幼齢林など生息環境が悪化・減少しているため、生息数が減少している。  |
| 県内分布 | 県内全域の平地林に生息する夏鳥。   |
| 分布域  | 亜種サンコウチョウは本州、四国、九州に夏鳥。奄美諸島以南は別亜種リュウキュウサンコウチョウ( <i>T.a. illex</i> )が常緑広葉樹林に留鳥。台湾で繁殖。中国南部から東南アジア西部で越冬。 |
| 生息環境 | 丘陵地から低山の里山の開けた沢沿いの広葉樹林に夏鳥として生息し、樹冠部で昆虫類を空中で捕食する。   |
| 現 状  | 観察数は少なくなっている。  |
| 備 考  | 日本と台湾だけで繁殖する準固有種、国際自然保護連合：準絶滅危惧種。  |

## キバシリ

*Certhia familiaris japonica*  
Hartert

スズメ目  
PASSERIFORMES  
キバシリ科  
Certhiidae

### カテゴリー

大分県 情報不足  
環境庁 掲載なし

|      |  |
|------|--|
| 選定理由 |  |
| 県内分布 | 祖母傾山系の標高の高いところに生息する留鳥。   |
| 分布域  | 北海道では平地に、本州、四国、九州(大分、宮崎)では山地に留鳥。中国北部・東北部、シベリア南部、サハリンで留鳥。                                   |
| 生息環境 | 亜高山帯の針葉樹林や落葉広葉樹林に留鳥として生息し、昆虫やクモ類を食する。北海道では、別亜種キタキバシリ( <i>C.f. daurica</i> )が平地にも留鳥として生息する。 |
| 現 状  | 県内では傾山と移動の途中に宇佐で観察記録があるのみ。生息地が祖母傾山系の標高の高いところに限定されており、生息数がかなり少ない。                           |

## コジュリン

*Emberiza yessoensis yessoensis*  
(Swinhoe)

スズメ目  
PASSERIFORMES  
ホオジロ科  
Emberizidae

### カテゴリー

大分県 情報不足  
環境庁

|      |  |
|------|--|
| 選定理由 |  |
| 県内分布 | 平地～山地の草原に飛来する冬鳥。   |
| 分布域  | 本州中北部、九州(熊本)で留鳥あるいは夏鳥。本州南西部、四国、九州では冬鳥。種コジュリンは中国、ウスリーで繁殖。朝鮮半島、中国中部で越冬。亜種コジュリンは日本固有亜種。 |
| 生息環境 | 草丈の低い草原に生息し、昆虫や種子を食する。   |
| 現 状  | 県内では、香々地と大分の2回の観察記録があるのみである。全国的にも繁殖分布は局地的で、生息数はかなり少ない。阿蘇が繁殖南限である。                    |
| 備 考  | 国際自然保護連合：準絶滅危惧種。   |